

NYC 研修レポート 平野葉香

NYC 研修が始まり、まずは Pace 大学で医療面接、身体診察の練習を 6 日間行いました。6 日間を通して御指導くださった Tony 先生は、言いたいことが上手く言葉にならない時も目を見て最後まで聞いてくださり、発言に対して必ず前向きな言葉で返答してくださいました。そのお陰で失敗を恐れずに発言する姿勢が身に付いたと思います。英語での診察には不安がありましたが、診察で使う単語やフレーズを始めに教えて頂き、スムーズに実際の練習に移ることができました。また、練習の際に動画を撮影したことが自己評価に役立ちました。4 日目からは模擬患者さんが来てくださり、繰り返し医療面接を行いました。毎回模擬患者さんからフィードバックを頂くことができ、大変勉強になりました。多くの御指摘を頂きとてもありがたく思いましたが、同時に、直すべきことが余りに多く途方もない気持ちになりました。それでも同じ間違いは 2 度としないように練習していたところ、最後の模擬患者さんに前日の指摘を全て直してきたからあなたは成長していけるよ、と温かいお言葉を頂きました。自分は全くもってだめだと思っていましたが、少しでも成長していること、これから成長できることに気付いて涙が出る程嬉しく思いました。今回の 6 日間程濃密な御指導を受ける機会は中々無いと思います。学んだことを忘れないようしっかり復習していきたいと思います。

Pace 大学での研修の間、ブロードウェイで活躍されている由水南さんのワークショップを 2 日間受けました。ジェスチャーで表現するゲームなどを行い、英語を勉強することも大事ですが同時に表情やジェスチャー等非言語のコミュニケーションの重要性も思い出ことができました。挑戦すること、コミュニケーションを取ることも教えて頂き、その一環として街で出会った知らない人に話し掛けることが宿題として課されました。とても怖く感じて憂鬱でしたが、観光中のフェリーで近くに座っていた方に思い切って話し掛けました。優しい方で、生物学を勉強するために留学していることを教えてくれました。小さな成功体験ですが、今後怖いことにも挑戦していこうと思うきっかけになりました。

Phelps 病院の見学に伺う機会も頂き、先生と研修医でディスカッションしながら臨床推論を行いました。英語で患者さんのことを話し合うのは初めてで、様々な医学用語の英語を学ぶことができ貴重な経験でした。アメリカで医学部を卒業した後の研修制度についても知ることができ、日本と異なる所も同じ所もあり興味深くお聞きしました。

Pace 大学での研修の翌日からはニューヨークで活躍されている日本人の先生の元でシャドーイングをしました。1、2 日目は消化器内科の岩原先生、3 日目は眼科の遊馬先生の元でお世話になりました。温かく迎えてくださり、日本の診療と違う点などを詳しく教えてくださいました。岩原先生の奥様のみちこさんからはアメリカの保険制度や日常生活での文化の違いを教えてくださいました。内視鏡センターにも伺ったのですが、深く鎮静するためそれぞれの部屋に麻酔科医がいるなど日本と異なる点が多く興味深かったです。3 日間総じて、患者さんが心地良くいられること、苦痛を感じないことが重視されている印象を受けまし

た。また、英語での診療を実際に見て、先生がどのような表現を使われているかなど大変勉強になりました。英語でも日本語でも診療を行うことができる先生方は現地の患者さんに頼りにされており、とても刺激を受けました。

研修の最後には Mt. Sinai Hospital の見学の後に研究をされている森下先生と国際連合で勤務されている喜多先生の方に伺いました。病院見学では医学部の 2 年生が案内してくださり、アメリカの医学部教育のことを知ることができました。森下先生は研究の内容をご説明くださり、喜多先生は国連での活動を教えてくださいました。国際的に活躍されているお二方のお話を伺い、仕事と英語の勉強を頑張ろうと刺激を受けました。

今回の研修を通じて英語力を高めたいと思っていましたが、英語に限らず非常に多くのことを学ぶことができました。特に、間違いを恐れずに積極的に発言する姿勢を身に付けたことが財産となりました。学んだ積極性を忘れず、英語の勉強を継続し、今回の経験を今後に生かしたいと思えます。

最後になりましたが、御指導くださった Andrew Schneider 先生、研修中お世話になったニューヨークの先生方、機会をくださった米谷先生、サポートくださった研修医・専門医総合教育センターの皆様、誠にありがとうございました。

▼シャドーイングでお世話になった岩原先生、奥様のみちこさんと



▼Pace 大学での医療面接



▼医療面接をご指導くださった Laurie 先生と



▼Mt.Sinai Hospital 見学



▼由水南さんのワークショップ



